

受講料無料
経営者の皆様へご案内

人口減少時代を生き抜く!

「食品業界の成長戦略」 M&A実践方法

- ▶ 生き残りをかけた戦略的M&Aの方法を教えます。 ▶ 国内食品業界は業界再編の岐路に立っています。
- ▶ 最新の事例を交えて、M&Aを成功させるポイントを解説します。

日時	3月14日(火)	場所	日本M&Aセンター 東京本社セミナールーム
	13:30~16:00 (受付開始 13:00~)		千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング24階

※お席に限りがあるためお早目にお申込ください。

講演①

激変する業界再編時代の食品業界において、 合従連衡により「自社の更なる発展」を実現



人口減少による内需の縮小、先行き不透明な経済環境の中、
「M&Aを活用した成長戦略」を公開します。

講師 株式会社日本M&Aセンター 常務取締役 大山 敬義

1967年、神奈川県生まれ。1991年日本M&Aセンターの設立に参画。同社初のM&Aコンサルタントとなる。以来25年にわたり100件以上のM&A案件の成約実績をもつ。後継者難による中小企業M&Aの仲介、コンサルティング及びグループ内外の企業再編手続きのほか、M&Aを活用した企業再生コンサルティングも手がける。商工会議所、金融機関ほか講演多数。

講演②

最近の食品業界M&A事例から学ぶ 成長戦略的M&Aの実践方法



食品業界を取り巻く厳しい状況下で、経営の効率化や規模の拡大を目指す
M&Aの最新動向を解説します。

講師 株式会社日本M&Aセンター 業界再編部 食品業界担当 江藤 恭輔

1982年、宮崎県生まれ。大手金融機関で法人営業に従事した後、日本M&Aセンターに入社。食品業界担当として、製造から卸、小売り、外食まで、様々の業態のM&Aによる成長戦略、事業承継支援に取り組む。

東証一部
上場

日本M&Aセンター

会社概要

- 設立:1991年4月(業歴25年)
- 拠点:東京、大坂、名古屋、札幌、福岡、シンガポール

事業内容 M&A(企業の譲渡・譲受)支援業務

- 中堅・中小企業のM&A成約支援実績は業界No.1の累計3,000件。
- 東証一部上場、M&A専門コンサルタント200名超。
- 企業の「存続と発展」を目的とした友好的M&Aを全国で支援。
- 全国の地方銀行9割、信用金庫7割、660の会計事務所と提携し、国内最大級のM&A情報ネットワークを構築。